

いのちの海と空と大地



原発のない世界を求めて ニュースレター

発行： 日本聖公会「正義と平和委員会」原発問題プロジェクト

リフレッシュ・プログラム実施報告

① 職員さんや子どもたち、ご夫婦が参加されたリフレッシュ休暇 郡山聖公会頌栄学園セントポール幼稚園

《リフレッシュ休暇①グループ》

7/20 幼稚園での年長組のお泊まり会を無事に終えた翌日。強行軍とは思いつつ、疲れた身体に鞭打って、北海道新幹線「はやぶさ」に乗り込みました。しかし、気分はすっかり「数年、数十年ぶりの修学旅行！！」移動時間も寝る間もなくお喋りし続けて函館到着。熱帯植物園・五稜郭・函館山とその周辺の教会群の散策・赤レンガ倉庫が建ち並ぶベイエリアでのお買い物…と三日間観光を存分に楽しみました。又、かに食べ放題のバイキングや、函館出身の卒園生のお母様に紹介して頂いた地元で人気のイタリアンレストランでの食事等、まだまだ食べ盛りの私達も大満足でした。幸い好天に恵まれた事もあり身体の疲れも吹き飛び、栄気を養った北海道旅行でした。

～亜紀子・真衣・小田・淳子～



《リフレッシュ休暇②グループ》

これまで何年も旅行らしい旅行ができなかったので、この度頂いた3日間の休暇は私達夫婦にとって大変有り難くホッとできる貴重な時間となりました。今回はゆっくりのんびりしようと、新潟県佐渡島の温泉に2泊といたしました。1日目は新潟港から高速船ジェットホイルで佐渡に渡り、トキの森公園などを見学し両津の温泉に宿泊、翌日はレンタカーにより海岸線をゆっくりドライブ、久しぶりに海の景色やにおいに堪能しました。2日目は相川の温泉に宿泊、日本海に沈む夕日がとても素晴らしく、ふるさとの海(太平洋)の日の出を彷彿とさせる感動的な思い出となりました。佐渡の自然(山野草)も美しいと聞いていましたが、花の時期が過ぎていたので断念、海岸線と佐渡金山など観光地巡りを中心に行いました。海で育った二人にとっては、今回の旅は子どもの頃毎日のように海辺で遊んだ記憶が呼び起こされ、心も体も洗われるリラックスできた旅となりました。

～三宅 哲・裕子～

《リフレッシュ休暇③グループ》

会社員の夫とは普段は休みもバラバラなためになかなか時間が取れず、日々の生活に追われている毎日でした。保育園に通う3歳の娘を持つ私にとって、今回のリフレッシュ休暇はとても有意義な時間となりました。娘にとっては全てが初めての場所であったため、一つひとつに大興奮でした。いつも以上にはしゃぐ娘を見ていて私自身が一番嬉しく、主人との会話も自然と多くなり笑顔溢れるリフレッシュ休暇となりました。残念ながら天候に恵まれず雨の中の旅行となってしまいましたが、雨にも負けないくらい充実した日々となりました。ワークライフバランスを大切に、このリフレッシュ休暇で得たパワーをまた2学期につなげていきたいと思ひます。

～志穂子一家～





《リフレッシュ休暇④グループ》

今回リフレッシュプログラムに初めて参加させて頂きました。震災後からずっと走り続け保育してきた中、ご支援のもと頂けたリフレッシュ期間は、心が解放され、緩やかな時の中で過ごせた3日間となりました。仙台海の杜水族館では、魚たちが気持ちよさそうに泳ぐ姿や、水のせせらぎにとても癒されました。開館して2年目の水族館ということもあり、トレーナーの方とイルカ達が努力してショーに臨んでいるエピソードを聞いて、一生懸命演じている姿に心打たれました。又、宿泊先の「おとぎの宿“米屋”」では、しずかな空間に心が安らぎ、宿でお迎えして下さった方々のおもてなしの心に触れ、自分たちも心が洗われるような時間を過ごせました。

このような機会を与えて頂き、心身共にリフレッシュできた3日間となりました。
～温子・幸枝・成美～

《リフレッシュ休暇⑥グループ》

8/11～8/12 の1泊2日で渡辺家と遠藤家(大人2名・子ども3名)総勢5名で朝の9時、東京に旅立ちました。まず、幕張メッセで「ギガ恐竜展」を見て恐竜の大きさに圧倒され、次に行ったキザニアで子ども達が見たこともない真面目な顔で職場体験をしました。これがその時の写真です。体験した後の第一声は「大工さんになる」でした。歩き疲れた身体を押して素敵なホテルに入り、家族で深い眠りにつきました。

2日目はアクアパーク品川に行き、海の生物に癒され、東京スカイツリーに行きました。疲れ果てた体にはディズニーランド並みの待ち時間40分が待てずおいしいランチを食べて、ゆっくりソラマチでショッピングをして、大丸東京でまたショッピングをして帰路につきました。毎日忙しい日々を送り子ども達ともゆっくりした時間が取れていなかったため、今回このような旅行ができて、子ども達の楽しそうな顔、真面目な顔、はしゃいでいる様子が見られて、益々家族の絆が深まった旅になりました。



～美佐子・裕美～

② 【ホーム・ステイ in 沖縄】に参加した高原さんご家族の楽しい報告

8月9日～8月15日まで沖縄に滞在し、家族4人とも無事帰って来ました。滞在中の1週間、沖縄は連日猛暑だったのですが郡山は涼しいですね。初日に支援室のメンバーがビーチやかき氷屋さん、それから聖マタイ幼稚園に連れて行ってくださりたくさん遊ばせて下さいました。園児が木に登って、素手でセミを捕まえているのを見て、私も子どもたちも驚きながら遠巻きに見ていました。うちの子もたちは怖くて触れませんでした。この園児たちはたくましくて羨ましかったです。



日曜日には教会学校と礼拝に参加して、その後、お昼を一緒にいただきました。夜は教会の皆さんがバーベキューをして下さいました。皆さん休みなく肉や野菜を焼いて下さり、バーベキューが美味しかったのはもちろんですが、教会の皆さんと知り合え、お話しができたことも、良い思い出になりました。信徒の一人から、沖縄戦のことやハンセン病の元患者さんの支援を永年続けているとのお話を伺いました。私の子どもたちも、信徒さんやそのご家族のお孫さん、若い教役者と仲良しになって遊ぶことができ、とても喜んでいました。素晴らしい人たちと教会でした。

高原佳寿子 (セントポール幼稚園園児の保護者)

(三原聖ペテロ聖パウロ教会や小祿聖マタイ教会などでのキャンプに参加)

小祿 聖マタイ幼稚園園庭

* 紙面の都合で文字が小さくなってしまいました。お詫びします。